新規上場申請のための有価証券報告書
（Ⅰの部）の訂正報告書

株式会社Faber Company

【表紙】

【提出書類】	新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）の訂正報告書
【提出先】	株式会社東京証券取引所　代表取締役社長　　岩永　守幸　殿
【提出日】	2024年７月12日
【会社名】	株式会社Faber Company
【英訳名】	Faber Company Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役　　稲次　正樹
【本店の所在の場所】	東京都港区虎ノ門４丁目１番１号
【電話番号】	（０３）５５４５－５２３０（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員　コーポレート本部長　　安藤　弘哲
【最寄りの連絡場所】	東京都港区虎ノ門４丁目１番１号
【電話番号】	（０３）５５４５－５２３０（代表）
【事務連絡者氏名】	執行役員　コーポレート本部長　　安藤　弘哲

１【新規上場申請のための有価証券報告書（Ｉの部）の訂正報告書の提出理由】

2024年６月27日付をもって提出した新規上場申請のための有価証券報告書（Ｉの部）の記載事項のうち、「第一部　企業情報　第２　事業の状況　１　経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」の記載内容の一部を訂正するため、新規上場申請のための有価証券報告書（Ｉの部）の訂正報告書を提出するものであります。

２【訂正事項】

第一部　企業情報 …… 1頁
第２　事業の状況 …… 1
１　経営方針、経営環境及び対処すべき課題等 …… 1
(5) 経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標等 …… 1

３【訂正箇所】

訂正箇所は＿＿＿罫で示してあります。

第一部【企業情報】

第２【事業の状況】

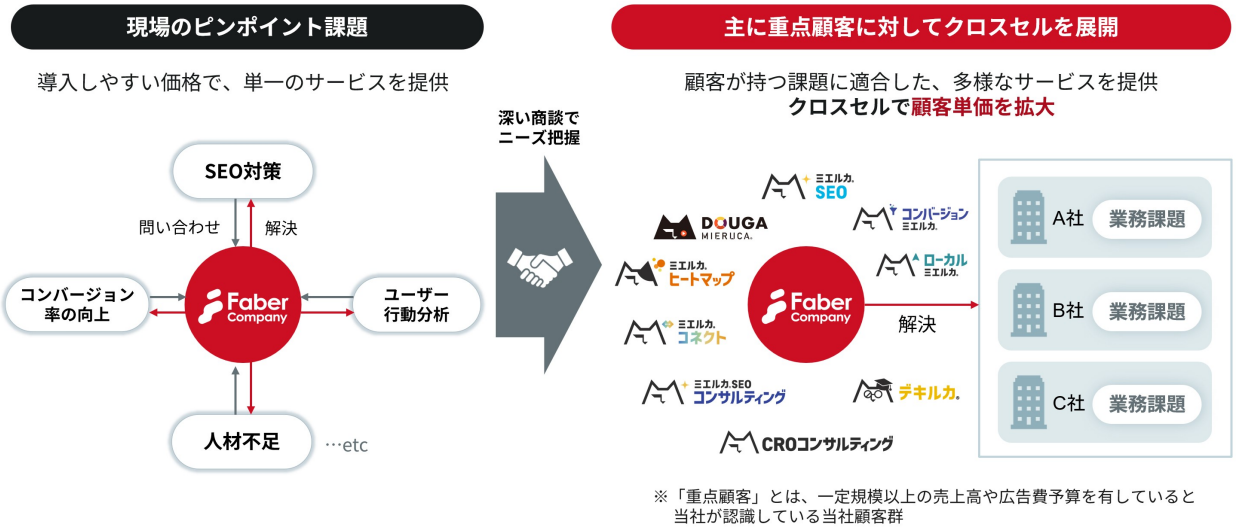
１【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】

（５）経営上の目標の達成状況を判断するための客観的な指標等

（訂正前）

当社は持続的な成長と企業価値の向上を実現していくうえで、契約社数及び１社あたりから発生する月額粗利益を重視しております。デジタルマーケティングに関する豊富なサービスラインナップを持つことから、単一のサービスで取引を開始した顧客に対してクロスセルを行い（注１）、顧客単価を上昇させていく方針であり、実現するための重要なKPI（Key Performance Indicator）として管理しております（注２）。

（注１）当社サービスのクロスセル展開イメージ



※「重点顧客」とは、一定規模以上の売上高や広告費予算を有していると当社が認識している当社顧客群

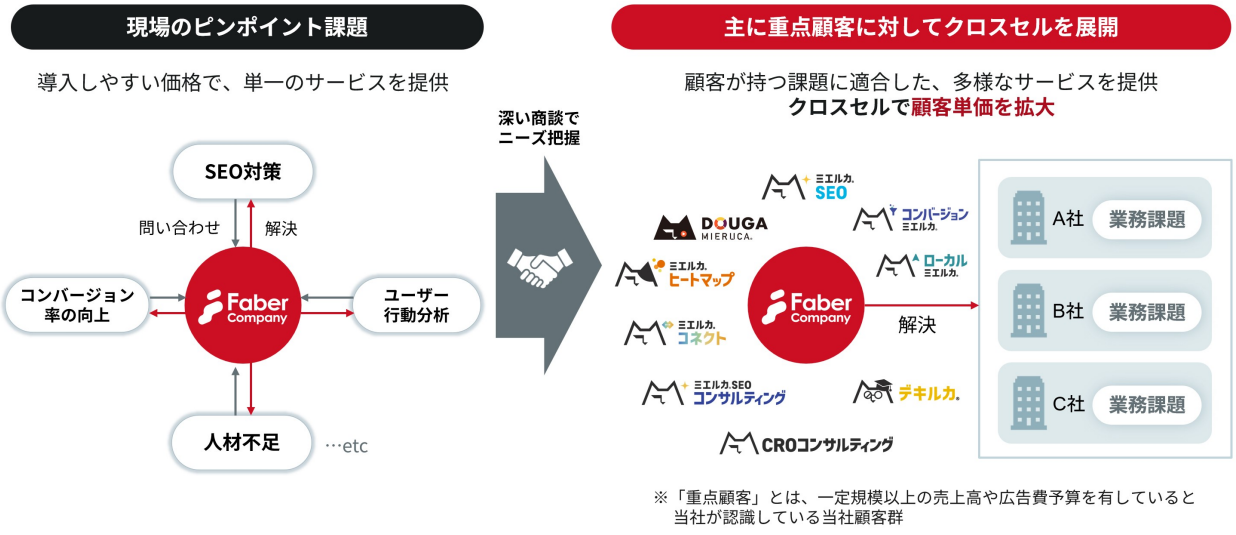
（注２）契約社数（四半期平均）と1社あたりの月額粗利益（単位：社数）

	2023年 4-6月	2023年 7-9月	2023年 10-12月	2024年 1-3月
合計	1,740	1,755	1,762	1,721
30万円以上	44	51	59	61
３万円以上 30万円未満	738	746	749	746
３万円未満	958	958	954	914

（訂正後）

当社は持続的な成長と企業価値の向上を実現していくうえで、契約社数及び１社あたりから発生する月額粗利益を重視しております。デジタルマーケティングに関する豊富なサービスラインナップを持つことから、単一のサービスで取引を開始した顧客に対してクロスセルを行い（注１）、顧客単価を上昇させていく方針であり、実現するための重要なKPI（Key Performance Indicator）として管理しております（注２）。

（注１）当社サービスのクロスセル展開イメージ



※「重点顧客」とは、一定規模以上の売上高や広告費予算を有していると当社が認識している当社顧客群

（注２）契約社数（四半期平均）と1社あたりの月額粗利益（単位：社数）

	2023年 4-6月	2023年 7-9月	2023年 10-12月	2024年 1-3月
合計	1,740	1,755	1,762	1,732
30万円以上	44	51	59	61
３万円以上 30万円未満	738	746	749	757
３万円未満	958	958	954	914